

*財団法人学校福祉協会 年表

財団法人 学校福祉協会 沿革

昭和二十一年 財団法人大学生食堂連合会（理事長藤野 恵元文部次官）を設立

都内の大学食堂用食糧等（一日五万食分）の特別配給を実施
昭和二十三年 北海道産馬鈴薯を進駐軍列車で緊急輸送するなど大学食堂の食糧不足を補給

文部省の一回三ヶ月の長期講習会受講者の宿泊・食事を提供（昭和二十五年まで）

昭和二十四年 財団法人大学生食堂連合会は食糧等の配給が主業務で事業活動が都内に限定される東京都認可の団体であり大学食堂運営依頼により全国規模の学校福祉協会設立を決定

昭和二十五年 財団法人学校福祉協会（理事長藤野 千代（藤野 恵氏夫人））を文部省認可で設立開設 受託食堂 お茶の水女子大学・東京学芸大学・東京教育大学など六施設

昭和三十三年 大学食堂向献立集を作成、以後毎月無償で送付
集団給食料理展示会を開催、以後毎年実施

昭和三十五年 開設受託食堂 中日新聞社食堂、千葉大学職員食堂他
昭和三十七年 開設受託食堂 味の素東海寮食堂、山形大学食堂他
昭和三十九年 開設大学食堂管理研究集会を開催、以後毎年実施

昭和四十年 開設受託食堂 広島市役所職員食堂、広島銀行本店食堂、昭石四日市食堂
昭和四十一年 開設受託食堂 名古屋市役所食堂、大分銀行本店食堂、広島市民病院職員食堂他

昭和四十二年 開設受託食堂 山口大学第一食堂他
昭和四十三年 開設受託食堂 富士銀行広島支店食堂他

昭和四十四年 開設受託食堂 長銀ビル食堂他

昭和四十五年 開設受託食堂 熊本大学南地区食堂、東洋信託銀行広島支店食堂他
昭和四十六年 文部省・行政管理庁の調査により民間職域食堂分離の示唆を受理

開設受託食堂 熊本大学北地区食堂、広相本店食堂、住友竹橋ビル食堂、
山形南高校食堂、大和銀行広島支店食堂、国民金融公庫
広島支店食堂他

昭和四十七年 開設受託食堂 山形工業高校食堂、山口大学第二食堂、崇徳学園食堂他
昭和四十八年 民間職域食堂部門を株式会社東京集団給食技術研究所に移管

昭和四十九年 開設受託食堂 国立教育会館筑波別館食堂他
昭和五十一年 開設受託食堂 宮崎大学食堂他

昭和五十二年 開設受託食堂 富山医薬科大学食堂、山形商業高校食堂他
昭和五十四年 開設受託食堂 佐賀大学食堂他